

2025年度 解析Ⅲ (担当: 松澤 寛) 自己チェックシート No.2

学科 (コース)・プログラム _____ 学籍番号 _____ 氏名 _____

1. 点 (a, b) の近傍で定義された関数 $f(x, y)$ が (a, b) で x について偏微分可能であるとは? また, $f(x, y)$ の点 (a, b) における x に関する偏微分係数とは何ですか? また, どのように表しますか?
2. 開集合 D で定義された関数 $f(x, y)$ が D の各点 (x, y) で x について偏微分可能であるとき, $f(x, y)$ の x についての偏導関数とは何ですか? それはどのように表しますか?
3. 点 (a, b) のある近傍で定義された関数が第2次偏導関数をもつとき, $f_{xy}(a, b) = f_{yx}(a, b)$ となるための十分条件を述べてください.
4. 次の偏導関数 (z_x, z_y) ・第2次偏導関数 (z_{xx}, z_{xy}, z_{yy}) を求めよ.

$$(1) z = x^3 + 3x^2y^2 + 2y^3 \qquad (2) z = \sin(xy)$$

$$(3) z = \frac{x}{x+y} \qquad (4) z = e^{-\frac{y}{x}}$$

$$(5) z = \log(x^2 + y^2)$$

5. 関数

$$f(x, y) = \begin{cases} \frac{x^3y}{x^2 + y^2} & (x, y) \neq (0, 0), \\ 0 & (x, y) = (0, 0) \end{cases}$$

を考える. 以下の問いに答えよ.

- (1) $f_x(0, 0)$ を求めよ. (Hint: $f_x(0, 0) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(0+h, 0) - f(0, 0)}{h}$ でしたね. $f(0, 0) = 0$ ですが $f(0+h, 0) = ?$. $h \neq 0$ ですから場合分けの上の式を使う.)
- (2) $y \neq 0$ のとき $f_x(0, y) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(0+h, y) - f(0, y)}{h}$ を求めよ.
(Hint: $y \neq 0, h \neq 0$ だから $f(0+h, y) = f(h, y) = ?$, $f(0, y) = ?$. $(h, y), (0, y) \neq (0, 0)$ ですから場合分けの上の式を使う.)
- (3) $f_y(0, 0)$ を求めよ. (Hint: (1) と同じ)
- (4) $x \neq 0$ のとき $f_y(x, 0) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(x, 0+h) - f(x, 0)}{h}$ を求めよ. ((2) と同じ)
- (5) $f_{xy}(0, 0) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f_x(0, 0+h) - f_x(0, 0)}{h}$ を求めよ. (Hint: $f_x(0, 0+h) = f_x(0, h)$ は (2) の結果を, $f_x(0, 0)$ は (1) の結果を使う)
- (6) $f_{yx}(0, 0) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f_y(0+h, 0) - f_y(0, 0)}{h}$ を求めよ. (Hint: $f_y(0+h, 0) = f_y(h, 0)$ は (4) の結果を, $f_y(0, 0)$ は (3) の結果を使う)